

第 82 回杏雨書屋特別展示会

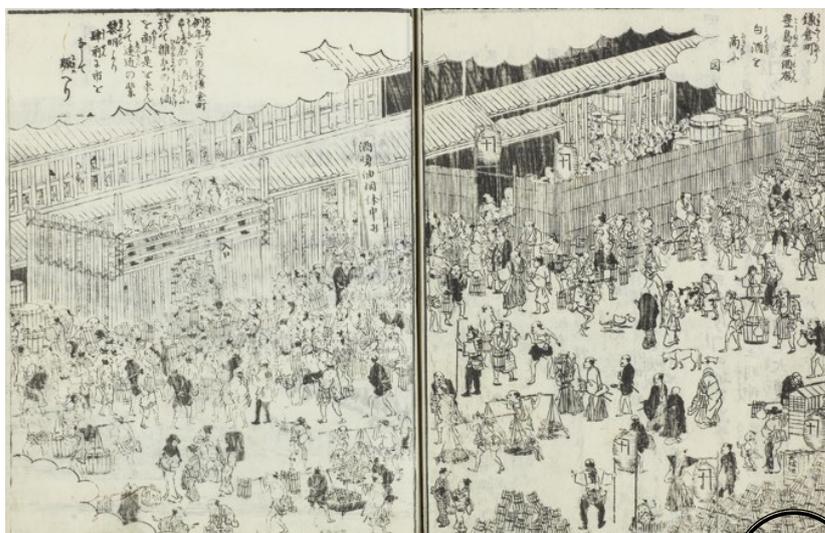
書物に見る酒と茶と煙草

酒と茶と煙草は、洋の東西を問わず嗜好品の代表格であり、それゆえ、その起源、栽培、用法、効用、害毒などを記すものをはじめとして、歴史、思想、宗教、文学、芸術など多方面にわたる膨大な文献が残されてきました。

今回の特別展示では、酒と茶と煙草にまつわる諸々を概観するために、杏雨書屋の蔵書の中から多様なジャンルの善本を選んで展示公開します。

2026 年
4 月 6 日(月)
↓
6 月 30 日(火)

【休館日】土・日・祝
但し 4/11 は開館
【開館時間】10～16 時



『江戸名所図絵』(杏 4704)
「鎌倉町豊島屋酒店 白酒を商ふ図」江戸 齋藤長秋編

第 53 回杏雨書屋研究講演会

【開催日時】2026 年 4 月 11 日(土) 13 時～15 時 30 分

【会場】武田道修町ビル 5F ホール

【演者/演題】岩間 眞知子(静岡県ふじのくに茶の都ミュージアム 客員研究員)
「最古の茶書『茶経』の著者・陸羽の思想とその伝播」
石井 公成(駒澤大学 名誉教授)
「酒、茶、煙草と仏教」

【申込方法】下記電話番号、e-mail アドレスにて受け付けます。

TEL/06-6233-6108(平日 10 時～16 時), e-mail/kyou@takeda-sci.or.jp

* 申込み先着順で予約人数が 5F 本会場の定員を超えた場合は 5F サテライト会場へのご案内となります。両会場とも座席指定制です。参加ご予約の際、ご連絡先としてご自宅または携帯のお電話番号を併せてご連絡ください。

* 詳細は下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.takeda-sci.or.jp/kyou/>

申込締切：4 月 9 日(木)



お申込みをお待ちしています。

公益財団法人
武田科学振興財団

杏雨書屋

大阪府中央区道修町二丁目 3 番 6 号
武田道修町ビル 1F 特別展示室